

今年^は全日本^民医連^創立 60 周年^{です}！



香川^民医連^{NEWS}

2013年10月25日
NO. 427
発行者 中田耕次

香川^民医連²⁰¹³秋の^社保・^平和の^取り組^み方^針の^具体^化を^進め^まし^よう！

安倍政権は、7月の参院選での「大勝」をてこにこの秋から、あらゆる分野で「国のかたち」を変える全面改悪を進めようとしています。

香川民医連では、8月に確認された全日本民医連第3回評議員会方針なども踏まえて、今年^の秋の^平和・^社保の^取り組^みと^して、^右記^のよ^うな^課題^を提^起し^てい^ます。

すでに今月に入って、県内外で行われた原発、社保、平和の課題での集会にのべ100名以上の職員が参加し、毎週水曜日には医療生協本部を始め平病エリアの事業所職員が中心となって街頭署名行動なども取り組まれています。

引き続き、11月には自治体キャラバン、12月からは県連社保学校も開校予定ですので、各事業所で取り組み課題の具体化を進めていきましょう。

☆今年^の取^り組^み課^題☆

- ◎県連^社保^学校^への^参加
- ◎自治^体キ^ャラ^バン^への^参加
- 第¹回^県連^平和^学校^の成^功
- 各^種学^習資^材・^宣伝^物を^活用^した^事業^所・^職場[・]地^域で^の学^習と^宣伝
- 4署^名の^集約^とナ^{ース}ウ^ェブ[・]介^護ウ^ェブ^への^参加
- 事^例検^討や^無料^定額^診療^事業^の前^進な^ど
- 各^事業^所で^の受^療権^を守^る活^動の^推進
- 福^島原^発事^故避^難者^健診^の成^功
- 他^団体^と協^力共^同し^た運^動の^前進
- 各^種集^会等^への^参加^者派^遣
- 「い^つで^も元^気」の^購読^者拡^大

リレー^{投稿} **いつでも憲法**

憲法改悪に向けた動きが強まる中、県連理事が憲法に対する想いをリレーで投稿していきます。

Let's think simply～「良^いか、悪^いか」単^純に考^えてみ^よう～

今、安倍政権は憲法を変えるための布石を次々にうってきています。その究極目的は、日本の平和憲法の心臓である憲法9条を変えることであるといわれています。

思い起こせば17年前、アメリカで大学生をしていた頃、授業で自分たちの出身国のことをプレゼンした時、私は「日本は先の大戦でかけがえのないものをたくさん失った。その反省からもう二度と悲惨な戦争はしない、と誓って作りあげたのが今の9条をはじめとした現憲法です」と紹介しました。するととたんに周りの目が私に集中し、「いったいどんな国なんだ？」と質問されました。特に韓国人学生と、そのことがきっかけで仲良くなれたことを思い出します。これほど我が国の平和憲法は、日本が世界に自信を持って誇れる数少ないもののひとつなのです。海外生活で分かったことですが、外国の人々は私たちが思っている以上に日々平和が脅かされる恐怖の中で暮らしている人たちが多く、平和を作り出すことがいかに難しいことかをよく知っているということです。

安倍首相が「21世紀の国際情勢にふさわしい我が国の立ち位置を追及していく」と如何に饒舌に集団的自衛権の行使の必要性を説いたところで、武力行使に変わりはありません。武力を行使することと武力を否定し平和を創りだそうとする行為のどちらが国際的に尊敬されまた信頼されるかは言うまでもありません。自分のことを考えるのは大切なことですが、自分のことだけを考えていては周りには決して理解されません。

今が大切な決断の時です。日本が本当の意味で世界から尊敬される国になるために・・・



安倍政権は10/21、武器輸出三原則の抜本的な緩和など軍事的対応の強化を柱とした国家安全保障戦略の原案を策定。

香川^民医連^理事（高松協同病院地域ケア部部长）
藤原 勝之



月刊誌「いつでも元気」（定価380円）
購読キャンペーン実施中！！（10～12月）

お問い合わせは、
医療生協本部まで
087-812-6301